

日本体育・スポーツ政策学会第34回大会 開催要項

【大会テーマ】「スポーツ政策の実装—スポーツ価値のデリバリー—」

【趣 旨】

2011年にスポーツ基本法が制定され、翌12年にはスポーツ基本計画が公表された。そして、2015年には日本のスポーツ政策展開の中核を担うことを期待されているスポーツ庁が設置された。スポーツの分野における政策形成の体制が整いつつあると言ってもよいだろう。また、この間、ラグビーの世界カップや東京オリンピック・パラリンピック（以下、東京オリパラ）などのメガ・スポーツイベントも実施され、スポーツに対する社会の関心も高まってきたと言える。一方、スポーツ政策の実施に目を向けると、国・自治体はもとより、独立行政法人日本スポーツ振興センター（JSC）や様々な公益法人、NPO法人、さらには民間企業などが強固な政策実施のネットワークを形成している。このように、スポーツ政策を取り巻く制度と活動は、大いに活性化している。

では、実際に社会においてスポーツの持つ諸価値が実現しているのだろうか。さらには、スポーツに関わる人も関わりのない人も、スポーツの意義を実感しているのだろうか。この点については、例えば東京オリパラでは、「レガシー」や経済効果を強調することが必要であったように、スポーツやとりわけスポーツ・イベントに対して疑問や否定的な意見を持つ人が少なからず存在している。東京オリパラ開催中はそれなりに盛り上がったものの、現在ではどちらかと言うと「負のレガシー」が取り沙汰されることも少なくないのが実情である。また、第3期スポーツ基本計画では、「スポーツによるまちづくり」が主要な施策に位置づけられたが、そもそも自助・共助・公助のバランスが求められる「まちづくり」活動において、地域コミュニティ（住民）、NPO、民間事業者等とスポーツ分野の組織・団体・関係者による協働体制の確立は容易でないため、成果につながっているケース（地域）はまだ少ない。

以上のような現状認識に立つなら、今こそ、スポーツ政策を通じてスポーツの諸価値が社会にどのように伝達され、どのような成果を生み出しているのかを検証する必要があるのではないだろうか。すなわち、スポーツ政策が「誰が、誰に、何を、どのように伝達（デリバリー）しているのか」という「政策デリバリー・システム」について検討するとともに、政策がデリバリーされた結果について評価する必要があるだろう。さらに、その評価の結果をスポーツ政策の形成・決定にどのように活かしていくかについて議論することも必要である。

そこで、本学会大会では、スポーツ政策が想定する効果が社会に着実に伝達され、スポーツの諸価値が社会において実感されたり効用を生み出したりすることを「スポーツ政策の実装」とし、スポーツ政策の「実装」の現状と課題を学術的に解明することをテーマとする。具体的には以下の3点を中心に検討する。すなわち、①スポーツの諸価値が社会に伝達されるスポーツ政策のデリバリー・システムの実態や課題の検討、②デリバリーの結果として社会においてスポーツがどのような効果・効用を生み出したのかといった政策評価についての検討、そして③現在の政策に対する評価結果を政策形成（政策の企画・立案・決定）にどのように反映するべきかの検討などについて議論を展開することとする。

【内 容】

1. 会期：2024年11月30日（土）～12月1日（日）

2. 会場：同志社大学 今出川キャンパス 良心館 1階

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入ル（市営地下鉄烏丸線今出川駅すぐ）
<https://www.doshisha.ac.jp/information/access/index.html>

3. 主催：日本体育・スポーツ政策学会

4. 主管：日本体育・スポーツ政策学会第34回学会大会実行委員会

5. 日程：

<1日目：11月30日（土）>

- ・ 11:30～12:15 理事会
- ・ 12:00～受付開始
- ・ 12:30～13:15 総会
- ・ 13:30～14:40 一般研究発表 I
- ・ 14:50～15:30 基調講演
- ・ 15:45～17:45 シンポジウム
- ・ 18:00～20:00 情報交換会（同志社大学内「アマーク・ド・パラディ寒梅館」）

<2日目：12月1日（日）>

- ・ 9:00～受付開始
- ・ 9:30～11:30 会員企画セッション
- ・ 12:30～16:00 一般研究発表 II

6. 参加申込：

- (1) 申し込み締め切り：2024年11月16日（土）
- (2) 申込方法：次の URL 上の申込みフォームに必要事項を入力の上、送信してください。

<https://forms.gle/ft9Z3Fqx9SdqF3VB8>



- (3) 参加費：一般会員 4,000 円、学生会員 1,000 円、非会員 5,000 円、学生非会員 2,000 円
※学部生は、学生証を提示し確認された場合は無料となります。
※2021 年度までに入会し会費未納がなかった会員の方は、2023 年度総会承認事項に基づき、参加費が以下の通りとなります。
 - 1) 発表者：全額免除（一般研究発表・会員企画セッションの発表者及び共同発表者）
 - 2) 参加者：半額免除
- (4) 情報交換会：11月30日（土）18:00～20:00 会場：同志社大学寒梅館 1 階
アマーク・ド・パラディ（会費 5000 円は参加費と同時に事前納入をお願いします。）
- (5) 参加費等送金方法：大会参加費等のご請求と振込先の情報は、申込者に対して E メールでお知らせします。参加申込 Form には、請求等の連絡のため、E メールアドレス（ファイル添付が可能なアドレス）を、また郵送物を送付する場合がありますので、郵送先住所、連絡先電話番号をご入力ください。

7. 一般研究発表申込：

- (1) 申込締め切り：9月30日（月）
- (2) 研究発表資格：研究発表者は、共同発表者も含めて全て会員であること。また、口頭発表者は、原則として筆頭発表者であること。
- (3) 申込方法：次の URL 上の申込みフォームに必要事項を入力の上、送信する。

<https://forms.gle/4GFL6TGV7GXGcLsR7>



- (4) 「発表抄録」提出締め切り：2024年11月8日（金）。提出の際に、発表者全員が2024年度学会費及び大会参加費を納入済みであること。詳細は後掲の「発表抄録原稿作成要領」を参照。
- (5) 「発表抄録」送付先：大会実行委員会の下記 E メールアドレス宛に PDF ファイルを添付して提出する。メールの件名を「発表抄録（氏名）」とする。
E-mail：34th@policy-study.net
- (6) 発表形式：口頭発表（対面）20分（15分発表＋質疑5分、時間厳守）。
※発表・質疑時間は、演題数によって変更することがあります。
- (7) その他：当日の配布物がある場合は、各自で準備し持参する。

8. 会員企画セッション申し込み：

- (1) 申込締め切り：10月22日（火）
- (2) 申込資格：会員である代表者が申し込む。共同発表者等は必ずしも会員である必要はないが、非会員であっても謝礼や交通費の支給はない。ただし、登壇者であれば、非会員でも参加費は免除する。
- (3) 申込方法：次の URL 上の申込みフォームに必要事項を入力の上、送信する。
<https://forms.gle/uAEQPt1yWh7RxL1C9>



- (4) 企画書：申込時に別途 PDF ファイルを E メールに添付して提出する。
詳細は後掲の「会員企画セッション募集要項」を参照のこと。

9. 実行委員会・開催校事務局連絡先：

実行委員長・開催校責任者：真山 達志（同志社大学）
全体進行管理担当：尾原 弘恭（関西医療大学）
シンポジウム担当：内藤 正和（愛知学院大学）
一般研究発表担当：平塚 卓也（奈良女子大学）
会員企画セッション担当：沖村 多賀典（名古屋学院大学）

開催校事務局：〒602-0047 京都市上京区新町通今出川上ル
同志社大学政策学部 真山研究室 電話：075-251-3577

なお、大会に関するご連絡、お問い合わせは 34th@policy-study.net 宛の E メールでお願いいたします。

以上

会員企画セッション募集要項

今大会では、会員が企画したセッションを開催することにしました。企画者がスポーツ政策に関するテーマを設定し、複数のメンバーによる 2 時間以内（時間厳守）のセッションを企画してください。形式としては、ミニ・シンポジウムやセミナーのようなものを想定していますが、企画者の裁量に任せます。下記（一部再掲）の要領で募集しますので、ふるってご応募ください。

- (1) 応募締め切り：10月22日（火）
- (2) 応募資格：会員である代表者が申し込むこと。
- (3) 申込方法：次の URL 上の申込みフォームに必要事項を入力の上、送信する。
<https://forms.gle/uAEQPt1yWh7RxL1C9>



- (4) 企画書：上記（3）の申し込み時に PDF ファイルを下記のアドレス宛 E メールに添付して提出する。企画書には A4 判 2 ページ以内で、必ず以下の項目を記載のこと。なお、企画書は書式自由であるが、そのまま『大会プログラム・抄録集（PDF 版）』に掲載する。
 - ① テーマ
 - ② 趣旨
 - ③ 演者（全員の氏名および所属）
 - ④ 実施形式（講演方式・セミナー方式・パネルディスカッションなど）
 - ⑤ タイムスケジュール（必ず所要時間を明記）E メール送付先：34th@policy-study.net （件名は「会員企画セッション企画書」）
- (5) 重要な留意事項
 - ① 応募件数や会場の事情等により、全ての企画の開催が困難な場合は、実行委員会で選考することがあります。また、企画書は申し込みと同時に提出していただきます。企画書が期限内に提出されない場合は、申し込みを受理できません。
 - ② 共同発表者等は必ずしも会員である必要はありませんが、非会員であっても謝礼や交通費の支給はありません。なお、登壇者である非会員についての参加費は免除します。
 - ③ 上記のように、企画書はそのままの形で『大会プログラム・抄録集（PDF 版）』に掲載しますので予めご承知おきください。
 - ④ 一般研究発表と同規格の教室（スクール形式）を使用します。準備の都合上、机や椅子の移動はできません。Windows PC、プロジェクター、マイク、持ち込み PC（HDMI またはアナログ D-sub15 ピン接続）が使用可能です。ネット接続については、eduroam が利用できます。なお、会場内にポスター等を貼り付けることは禁止します。
 - ⑤ 配布物がある場合は、各自でご準備のうえご持参ください。開催校での印刷等はできませんのでご了承願います。
 - ⑥ 開催校は、一般研究発表と同程度の準備等の対応・支援をしますが、当日の司会進行、時間管理（時間厳守）、機器操作等は全て代表者が責任をもって対応してください。

以上

大会号掲載用「発表抄録」原稿作成要領（一般研究発表者対象）

1. 書式

①構成・文字数等

本文1600字以内で、1. 目的、2. 方法、3. 結果、4. 考察、5. 結論など、項目別にまとめてください。

MS-Wordの余白設定を「やや狭い」（上下25.4mm・左右19.05mm）にし、文字数46字・行数40行の設定で作成してください。タイトル・図表等を含めA4判1ページとします。超過は認めません。

②使用文字

「タイトル」は『MS明朝12ポイント』、「演者・氏名」、「キーワード」、「本文」は『MS明朝10.5ポイント』を用いてください。

2. 氏名

演者および共同研究者全員の氏名を明示し、氏名の後に所属機関を（ ）に入れて記入してください。演者には、氏名の前に○印をつけてください。

3. キーワード

2～5程度記述してください。

4. 図・表等

図表は、原則として原稿に組み込んで作成してください（図表挿入により本文の文字数が減ります）。

発表抄録原稿作成例

総合型地域スポーツクラブ育成のための行政の支援

○春川春子（・・・大学） 夏山夏男（・・・教育委員会）

キーワード：総合型地域スポーツクラブ，行政，支援

1. 目的

・・・・・・・・・・＜1行あたり46文字＞・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・

2. 方法

・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・

）

5. 結論

・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・

＜最大40行＞

以上

会場案内

会場：同志社大学 今出川キャンパス 良心館 1階（京都市上京区今出川通烏丸東入ル）

<https://www.doshisha.ac.jp/information/access/index.html>

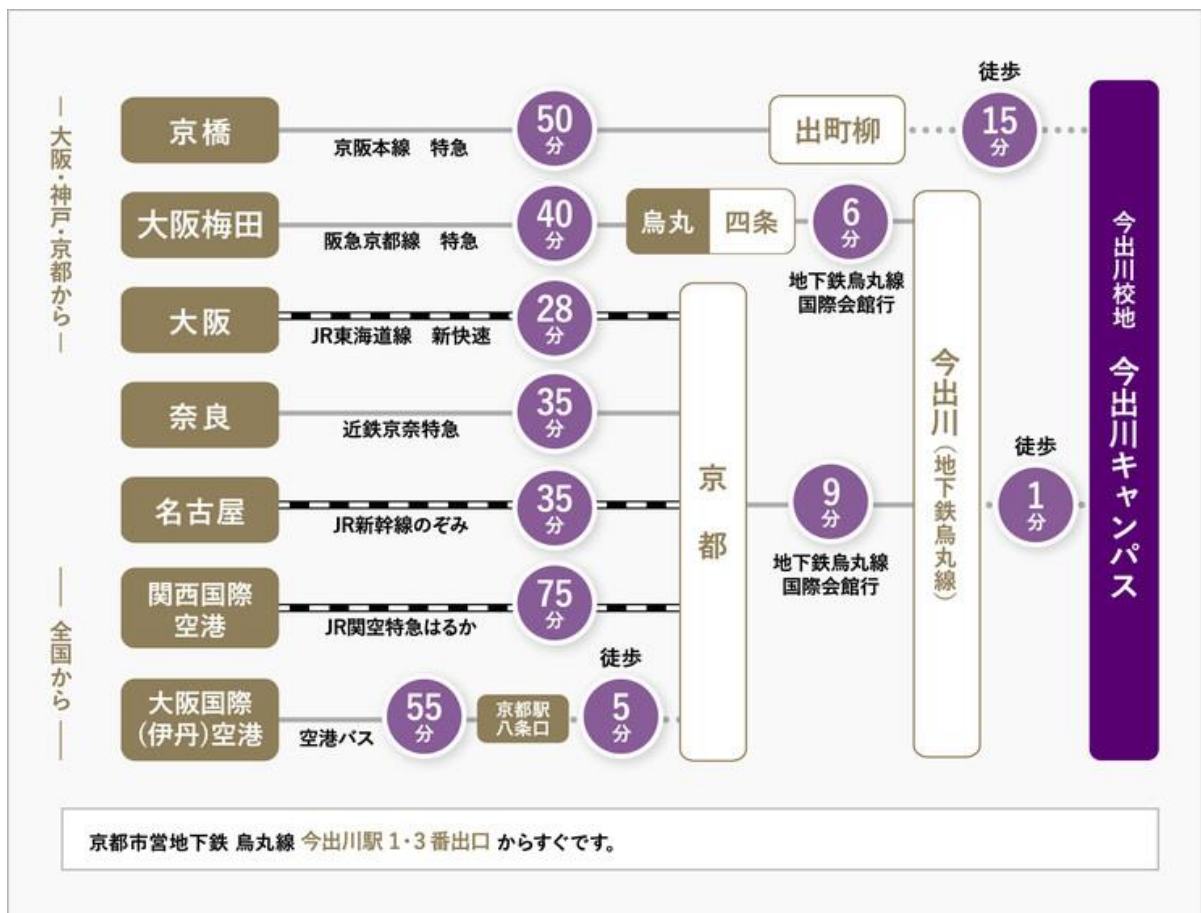


Wi-Fi 環境：「eduroam JP」に加盟の大学・研究機関等にご所属の方は、キャンパス無線 LAN の eduroam が利用可能です。

アクセス：京都市営地下鉄烏丸線 今出川駅下車（京都駅から国際会館行きで5駅9分）

11月30日（土）は、北側改札を出て1番出口直結の「良心館」地下2階入口からお入りください。受付・会場は1階です。

12月1日（日）は、南側改札を出て3番出口から同志社大学西門（烏丸通沿い）経由になりますのでご注意ください（南側改札から徒歩3分程度）。



今出川校地

<https://www.doshisha.ac.jp/information/imadegawa/index.html>

学会会場：同志社大学今出川キャンパス良心館

